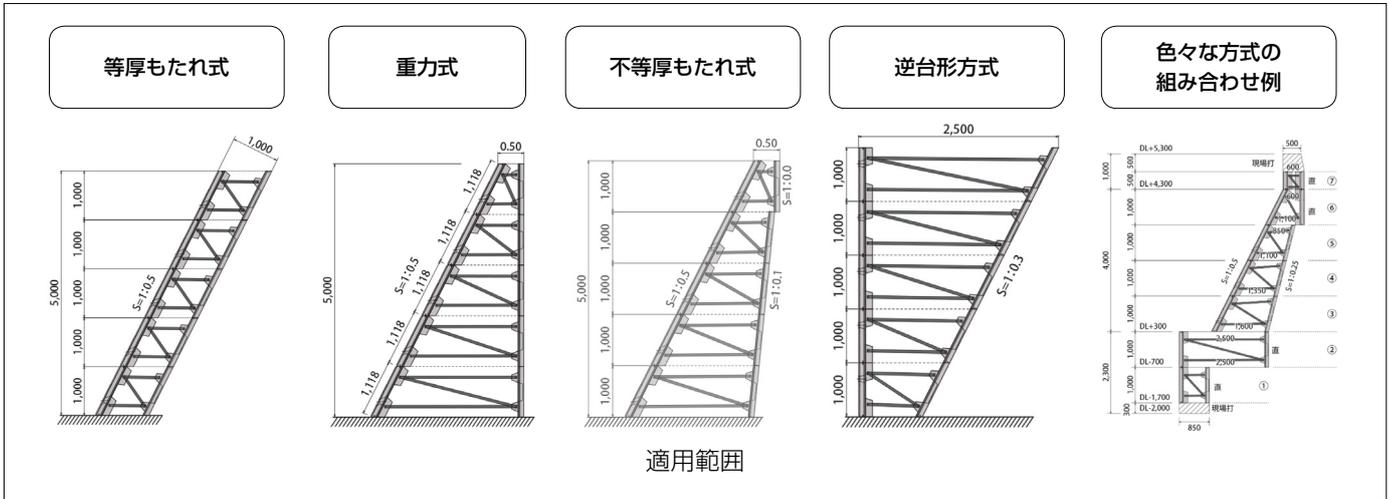


等厚・不等厚擁壁対応  
ガーディアンブロック工法

NETIS登録番号：SK-210001-A

ガーディアンブロック工業会

〒786-0031 高知県高岡郡四万十町床鍋812-2 四万十コンクリート㈱内  
TEL 0880-22-8577 FAX 0880-22-8570  
URL https://www.guardianblock.jp/  
mail guardian@shimanto.tv  
[正会員] 日本各地 25社 40工場  
[賛助会員] 9社



特長

- 1. ブロックの法勾配・控長の変更が自由**  
規格品だけでなく、最も経済的で無駄のない安定幅を選択できる。
- 2. さまざまな擁壁に対応可能**  
等厚式、重力式、もたれ式、逆台形式擁壁や、張りコンクリート工法に対応。
- 3. 軽量化されたブロック**  
どのサイズでも重量は約1トン、小型クレーンなどでの施工可能。
- 4. 施工現場では積み上げ作業と胴込コンクリート打設のみ**  
擁壁の構造に合わせた工場組立完成品のため施工現場では、積み上げ作業と胴込コンクリート打設のみで施工が可能。
- 5. 迅速で安全、大幅な工期短縮**  
専用吊り金具などにより、接合作業は迅速・安全、大幅な工期短縮。
- 6. 耐震性が大幅向上**  
中詰めコンクリート内は鉄骨構造となり、耐震性が大幅に向上。



施工例

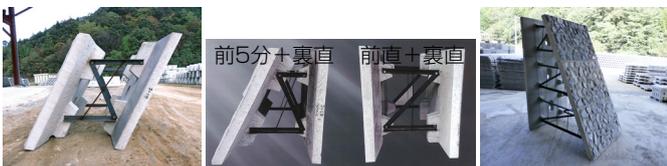
- ・提案の狙い：工期短縮、労働力の低減、原価低減、質量低減、生産（作業）性向上、品質/性能向上、安全/環境対策
- ・適応可能な分野：道路用壁工事、河川護岸工事、砂防堰堤工事、宅地造成工事
- ・主な採用先：国土交通省、公共機関、民間など

寸法等

JIS認証工場などで製作・組立・管理がされているため高品質である。  
ブロックパネルの大きさや形状は、幅1,665～2,000mm、高さ1,000～1,118mmなど各地区により異なる。

使用するブロック(工場組立完成製品)

基本構造は以下の様な形状で、前面と背面のパネルを繋ぐ桁の部分が鋼材で出来ている。直高1.0mと0.5mに設定したブロックを工場で製作し現場へ搬入。施工現場ではそのブロックを積み重ねて胴込コンクリートを打設するだけで前面と背面の勾配が同じ等厚式、前面と背面の勾配が異なる不等厚な擁壁を構築することができる。



等厚ブロックの基本構造

不等厚ブロックの基本構造

製造工場で3段に積上げた様子

従来との比較

- ・工期は、約1/3低減
- ・質量は、どのサイズでも約1トンと軽量
- ・作業性は、専用吊り金具により迅速で安全ブロック積み上げ作業の際の特殊技能も不要。
- ・その他、耐震性が大幅に向上、型枠廃材などが発生しない。

各県別加入・製造工場数			
福島県：2	長野県：3	鳥取県：1	佐賀県：1
山形県：1	千葉県：3	島根県：3	大分県：1
宮城県：1	岐阜県：2	広島県：3	熊本県：4
新潟県：1	福井県：1	山口県：1	鹿児島県：2
群馬県：1	滋賀県：1	高知県：3	
栃木県：1	三重県：1	福岡県：3	

※加入のない県においても近隣の県よりブロックの搬入が可能な場合がある